



人類に
奉仕する
ロータリー

藤沢東ロータリークラブ 週報

2016~2017 Rotary Club of Fujisawa East



- 会長/石田能治 幹事/林葉之 例会/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/藤沢市南藤沢 4-2 吉田ビル 5階 TEL 0466-41-9191 FAX 0466-41-9192
- 例会場/湘南クリスタルホテル藤沢市南藤沢 14-1 TEL0466-28-2111 FAX0466-28-2126

ROTARY SERVING HUMANITY

第 1957 回例会 2017 年 1 月 17 日 (火) (天候) 晴れ No.24

点鐘 クリスタルホテル 4F「パルティール」
開会 Partir

国歌斉唱 : 「君が代」
ロータリーソング: 「奉仕の理想」
4つのテスト : 竹澤 SAA
藤沢東ロータリークラブの理念: 林幹事
ゲスト・スピーカー なし
ビジター紹介 なし
バナー交換 なし
会食・懇談

-会長報告-

- ・1月10日の新年会は大勢の出席ありがとうございました。心から御礼を申し上げます。
- ・会長幹事会の報告です。
- ・議題はピースウォークです。4/2(日)開催
当クラブ担当は、受付の設営、傷害保険付保。
- ・3/4(土)地区合同女性ロータリアン会
横須賀にて行われます。詳細は別途案内予定。
- ・1/21(土)に財団セミナーがあります。



-表彰&特別挨拶-

メジャードナー

山口会長エレクト



-幹事報告-

- ・本日例会後、理事会を事務所にて行います。
- ・洞口会員より、故石神会員のお香典として、10,000円頂戴しました。
- ・5/19(金)地区合同懇親会(カラオケ等)の案内が地区より届いております。
- ・RIJYEC 多地区合同奉仕活動について
- ・日本人親善朝食会について出席のお願いがきております。日時:2017年6月11日(日)
開場6:30 朝食会7:00~9:00
場所:Hyatt Regency Atlanta 地下1階
- ・例会の変更通知が入っております。
藤沢北 RC 1月20日(金) 移動例会 新年会
寒川 RC 1月30日(月) 休会(クラブ定款)
茅ヶ崎 RC 1月26日(木) 移動例会
米山梅吉記念館(米山梅吉記念館訪問旅行)

-委員会報告-

- ・塩釜東 RC (浦戸諸島)への寄贈
社会奉仕委員会
- ・出席報告
出席委員会
- ・スマイル報告
スマイル委員会
- ・『ロータリーの友』1月号抜粋
加藤信忠雑誌 R 情報委員長

-会員&配偶者誕生日-

会員誕生日 なし
配偶者誕生日
中村瑞子様(中村宣夫会員配偶者)

-卓話-

イニシエーションスピーチ
片倉昌幸 会員

点鐘
閉会

出席報告

例会月日	総員(名)	出席(名)	欠席(名)	出席率(%)	メークアップ(名)	修正出席率
12月20日	34(30)	-	-	-		
1月17日	34(30)	18	12	58.06		

-スマイル-

【石田能治 会長】

片倉さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

【林葉之 幹事】

片倉会員 本日の卓話宜しくお願ひします。
楽しみにしております。

【加藤信忠 会員】

片倉さん、イニシエーションスピーチ楽しみに
しています。頑張ってください。

【中村宣夫 会員】

妻の誕生日祝、ありがとうございます。

【土屋善敬 会員】

片倉さん 楽しみに聞かせて頂きます。

【田中繁 会員】

誕生日祝い頂き、ありがとうございました。
古希の祝いもありがとうございます。

【山口俊明 会員】

片倉さん、イニシエーションスピーチ楽しみに
しています。頑張ってください。

【吉田新一 会員】

片倉支店長、本日のイニシエーションスピーチよ
ろしくお願ひ致します。

【村木薫 会員】

片倉さん、本日の卓話楽しみにしています。

【大坪加寿子 会員】

片倉さん、本日の卓話を楽しみにしております。

【片倉昌幸 会員】

誕生日のお祝いをありがとうございました。

-委員会報告-

梶浦社会奉仕委員長



「社会奉仕委員会からの御連絡事項です。

前回の理事会で承認して頂きました塩釜東 RC
の「浦戸諸島」の農作業に対する基金の贈呈を行
ってきます。明日の塩釜東 RC の夜間例会である
新年会に私が出席して贈呈してきます。
ありがとうございました。」

-委員会報告-

ロータリーの友 平成 29 年 1 月号抜粋

加藤信忠 雑誌・R 情報委員長



横のページです。

今月の国際 R I 会長ジョン F ジャーム氏の
メッセージのテーマ 「問題解決に導く」です。
親愛なるロータリーの皆さん、私たちが迎えた
2017 年は、国連の「持続可能な開発目標」2
年目の年でもあります。SDGs と呼ばれるこの
目標は、最も差し迫った経済、政治、社会に関
する課題に取り組んで、世界中の人たちが同じ
ように歩めるようにするための、17 項目から
なるリストに関連しています。SDGs が目指す
最終的目標は、すべての人々が、平和、繁栄、
安全、平等を享受出来る世界の実現にほかなり
ません。

これらの目標は、ロータリーにとっては、新し
いものではありません。それらは既に私達の重
点分野に入っております。SDGs の 17 項目す
べてが、ロータリーの 6 つの重点分野と同様、
互いに関連しあっていることを理解していま
す。清潔な水がなければ健康は、維持出来ませ
ん、衛生環境が整っていなければ清潔な水は確
保出来ません。環境が整ってこそ子どもたちは
学校に行くことが出来、結果として教育が向上
して経済が発展するのです。

持続可能性とは、その名の通り持続的に発展さ
せる事です。例へば、井戸を掘るだけでなく、
その井戸を地域社会が維持出来る様に工夫す
ることです。

持続可能性という概念は、常にロータリーの
中心に有る考へ方で、私達が 112 年もの経験
を有している、ポリオ撲滅は究極の持続可能な
奉仕です。このプロジェクトが終われば世界に
永遠の恩恵をもたらすこととなります。

ポリオ撲滅で、毎年 10 億ドルのコスト削減が
出来ます。削減分は公衆衛生の予算に還元した
り、ほかの差し迫ったニーズに割り当てたりが
出来て、今日の正しい業績を、より健全な将来
へと繋いでいくものです。

7 ページから・・・特集「守り、伝える」で
す。

7 ページです。特集…守り・・・伝える。

8 ページから伝統芸能の復活へ・・・天城盆俄(ぼんにわか) 甘木 RC、藤井喜邦会員から風流から歌舞伎へ、クラブが資金提供して会員も出演の俄です。右の写真です。1784 年(天明 4 年)から始まり戦中に一次中止になりましたが祇園神社に奉納が続いています。今はクラブがバックアップしている盆俄と云う芝居です。続いて堺フェニックス RC の会長中峯氏から、「堺かるた」復刻版を堺市に寄贈、「堺かるた」大会を復活したり、業者から購入して小学校に寄贈。10 ページ 稚内 RC から松前神楽演奏会。そして倉吉 RC の「はこた人形」文化継承プロジェクト。岡崎東 RC の雅楽の伝承、田島 RC の子供歌舞伎の復活です、伊達政宗が会津を攻め、会津に味方した田島の長沼氏が鴨山城を無血開城をする模様を描いた歌舞伎芝居だそうです。保存会を歴代会長努めて来たそうです。

14 ページは、「職業奉仕」はロータリーの根幹か? 「ロータリー100 周年に向けて考えたいこと」

100 周年委員会ビジョン策定委員会委員長・前橋ロータリークラブ本田博己会員の論文。

今月は「職業奉仕月間」です。抜粋、五大奉仕の中でも職業奉仕は異質である、第一部門のクラブ奉仕は「行動」です。第三部門社会奉仕は「取り組み」です。四部門の国際奉仕は活動やプロジェクトで第五部門の青少年奉仕は「プロジェクト・プログラム」などの言葉で具体的に会員や、クラブに行動を求めていきした。ところが第二部門の職業奉仕は今まで説明が欠落していましたが、この 2016 年の規定審議会で、職業奉仕の会員の役割については自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに伝える事が含まれる。と、第 6 条が改正されました。

20 ページからは世界のロータリークラブのニュースです。今月は、日本で淡路島の三原ロータリークラブが地元の淡路人形浄瑠璃と云う伝統文化に、地区補助金と合わせてのクラブ活動ができました。西アフリカのガーナのホー・ロータリークラブでは、土壁が崩れてしまった小学校の、教室二つをコンクリートブロックで修復して落成式をしました。アメリカのアラバマ州リカウンティ・サンライズ RC にては、地域社会からの参加で、難民・少年兵・児童の強制的結婚・南シナ海の問題解決に取り組みました。メキシコのロータリークラブはアイオワ州 6000 地区の 64 のクラブとパートナーシップを組み、大規模な州立大学とともに、医療や教育の向上の包括的提携でアイオワ州の企業から中

1000 ドル相当の冷水機寄贈を受け、メキシコ東部の医療と教育の包括的プロジェクトを進めています。

20 ページは、「人類に奉仕するロータリー」のテーマで、第 45 回 ロータリー研究会リポートです。リポーターは、友の編集長の二神典子氏です。

今、ロータリーは、何処へ行こうとしているのかが、テーマで、各地区から選出された代議員は、立法案を吟味して規定審議会に臨みます。その 2016 年規定審議会の最大のトピックの一つは、定款第五条第二節「クラブの構成」で六分類を全て削除して正会員の定義だけの記載となったことです。定款・細則委員会「クラブ定款に会員身分に、正会員と名誉会員の身分を残しつつ、細則で正会員のサブカテゴリーを決定することが出来る」という見解のようです。その他、例会などの在り方です。注目してください。

24 ページはロータリー財団 100 周年を祝う。ロータリー財団 100 周年記念シンポジウム開催

ロータリー財団学友がロータリーへの恩返し。

長年国連難民高等弁務官を勤めて、この度学友世界人道奉仕賞に輝く第 2 期の親善学生の緒方貞子さんが表彰されることをシャーム RI 会長から発表されました。

その他ロータリークラブの奨学生が世界で、どう活躍しているかのシンポジウムです。どこかで紛争が起こったと聞いた時、難民の様子をニュースで見た時、そこにロータリー財団学友の姿を探す事になるかも知れません。遠いと思った国々が身近に感じられます。

31 ページよねやまだよりです。タイのテムラック・チャオさんからの便りです。カウンセラーは金沢ロータリークラブの国際奉仕委員長の松崎充意会員です。

よねやま。奨学金の面接管だった金沢ロータリークラブの松本静夫会員が身元保証人になってくれました。素性も分からない留学生の私を信頼してくれたことが嬉しくて、必ず恩返しをしよう、必ずロータリーの会長になろうと誓いました。目標は 2020 年東京オリンピックに 1000 人の留学生を送る事です。

縦のページです。2016 年 5 月 29 日 2620 地区沼津西ロータリークラブ創立 25 周年記念講演。

講師はピリングシステム株式会社代表取締役江田 敏彦氏です。標題は、「世界に売れる」要旨、日本の技術、ノウハウ、モノ、と云うのは本当に優れています。そこで、私は観光立国に着目しました。来日する観光客数、消費額は、年々増えています。その消費の内訳は、台湾と中国で56%、さらにタイ・ベトナムからの華僑を含めると中国人で約7から8割を占めます。この消費が日本の経済成長の中で大きな部分を占めます。加えて食の安全や製品の観点から、日本のモノは優れていると見られています。こういった土壌の上に日本への観光客が増えているのです。中国政府は爆買いを規制し始めたので今後はインターネット上の買い物が増えでしょう。ところで、決済サービスの現状ですが、世界では、モバイル決済が増えています。日本の企業としては、クレジットカードもですが、スマホによる決済に対応出来る店舗を増やすことが肝要となります。縦の9ページです。クラブを訪ねて・・・北海道 鉄の街です。室蘭北ロータリークラブです。13ページの友愛の広場、今月も良いエッセイがあります。明石西 RC 多胡会員の「ロータリーの栄光と魅力」他、そして18ページの卓話の泉は、横浜港北 RC にて「軍艦島」。武蔵野中央 RC にて、NTT クラルティの半沢一也社長「企業における障害者の取り組みと課題」以上です。

面白いのでみなさんも一度読んでみて下さい。

会場：クリスタルホテル4F パルティール



ロータリーの友 2017年1月号

-卓話者紹介-

山口会長エレクト



湘南信用金庫の片倉支店長です。既に、職場でも社会奉仕活動を実践されており、当藤沢東クラブでも御活躍を期待しています。本日はよろしくお祈いします。



イニシエーションスピーチ
片倉昌幸 会員



湘南信用金庫の片倉です。只今のみなさんのスマイルによる応援により、ハードルが上がってしまったような……。恐縮です！ 拙い話ではありますがお聞きいただければ幸いです。

最初に、藤沢東ロータリークラブを紹介して頂きました LINE 管理の山口社長にこの場をお借りして感謝を申し上げたいと思います。

ありがとうございます。また先日の例会では誕生日の祝いをして頂きましてありがとうございました。

私は、1966年（昭和41年）1月13日生まれの51歳です。丙の年、血液型はA型です。現在はお隣の辻堂駅から徒歩25分程の茅ヶ崎市松林に住んでおります。家族は妻と大学生の長男と高校生の長女の4人です。

私は川崎の病院で生まれ、横浜で育ちました。平成4年の結婚を機に湘南の地へ移り住んできました。丁度人生の半分を湘南で過ごしてきたので、自分では「ハマっ子」から「湘南ボーイ」に成長できたと思っております。

またこれからは「湘南ボーイ」だけでなく「シャイニングボーイ」（藤沢東 RC 男声合唱団）の一員として歌の練習も頑張っていきますのでみなさんよろしくお願い致します。

横浜で暮らしていたときは躰に厳しい父と怒った顔を見たことがないのんびり屋でやさしい母に育ててもらいました。兄弟は3歳下の妹とさらに3歳下の弟の3人兄弟でした。小学生の頃は足だけは速く、いつもクラス対抗リレーの選手でした。その関係で中学校では陸上部に所属しました。種目は短距離走、ハードル、走り幅跳びなどで、「持久力より瞬発力」のあるタイプだったと思っています。

中学時代は身長が伸びずに低い方で、成長期を迎えた友人たちに得意の走りでも抜かされたのが、人生で初めての挫折でした。高校へ入学後も体格の差は埋めれず、高校では以前から好きだった美術部へ入部しました。途端にそれから身長が伸び、今では175cmになるほど高校時代で18cmも伸びていました。

高校卒業後はまだ自分が何をやりたいのか、決まっておらず当時の茅ヶ崎信用金庫へ入行しました。その時は、銀行と信用金庫の違いも分からず、地元のために働きたいとの高尚な考えもなく、金融機関に勤めれば平日は午後3時・土曜日はお昼でシャッターが閉まるので空いた時間で好きな事ができるのでは、との考えでした。

そのため、勤め始めて、シャッターが閉まった後もまだまだ続く厳しい現実を知ったときに自分の考えが甘かったことを思い知らされました。

最初の仕事は預金係です。昔は今のよう機械化されておらず、全て自分の手でお札を数えていました。最近ではお金に触れる機会もなくなってしまいましたが、数える事自体は今でも得意なのでクラブにおいて会費の集金業務などは喜んでお手伝いしたいと思っております。

そのうち決まった曜日・日にちに商売を行っている店舗・事業所やまた個人宅に伺ってお金をお預りするのですが、そこでいろいろなお客様とふれ合い、先輩上司だけでなくお客様からも仕事のやり方を教えられました。ここで初めて自分の担当するお客様ができて仕事への自覚が生まれました。「お客様に喜んでいただくことが自分の慶びに代わった」というときです。そこで信用金庫の仕事は自分が動くことで地元の人々が喜んでくれる仕事だということに初めて気がつきました。生まれてからそれまで自分が人様の役にたてることなんて考えたこともありませんでした。…………… 以前聞いた話です。

人が幸せを感じることには4つある。

- 1つ目は、人に愛されること。
- 2つ目は、人に褒められること。
- 3つ目は、人の役にたつこと。
- 4つ目は、人に必要とされること。

その仕事に目覚めたときにはまだこの言葉の意味を知らなかったのですが、自分を必

要としてくれる人に自分は何ができるのかを考えて勉強もして、動いてお客様のためになることがすごく楽しく感じて、今では信用金庫に勤めたことは天職だと思っています。

次に、湘南信用金庫についてお話をしたいと思います。1989年（平成元年）に当時の横須賀信用金庫と鎌倉信用金庫が業界に先駆けて合併して誕生しました。その頃世間では完全週休2日制がスタートします。平成3年に私がいた茅ヶ崎信用金庫も合併で加わり、平成6年に東京大和信用組合とも合併しました。平成14年には神奈川県青果信用組合の事業譲渡を受け、5つの金融機関が一緒になったのが現在の湘南信用金庫です。

店舗は全部で47店舗、本部は横須賀中央にあります。ここで参考に御説明致しますが、お隣のかながわ信用金庫さんは「藤沢信用金庫」と「三浦信用金庫」さんが合併してかながわ信用金庫となりました。私が勤務しているのは湘南信用金庫です。

私の最初の配属店舗は茅ヶ崎駅南口にある店舗、その後当時の本店営業部（現在の茅ヶ崎営業部）へ転勤しました。そこで出会った妻と社内結婚をしました。本店営業部勤務時代に平成3年7月に湘南信用金庫と合併することになりました。当時の茅ヶ崎信用金庫は湘南信用金庫より規模も小さく、将来に不安を抱えていた仲間や上司、後輩達が次々に転勤をしていく中、当時25歳であった私は若さも手伝って不安よりも自分の勤め先が大きくなることへの期待が凄く大きくて自分の力がどこまで通用するのか試したくなりました。

合併して湘南信用金庫になると、当時の斬新であった「しょうなん」の爽やかなイメージと2回の合併による勢いのあった金融機関で働くことができ、自分もそれなりに成長することができたと思っています。

世間でよく言われる金融機関同士の派閥争いというものもあまり感じることなく、規模の小さい信用金庫の出身であったにも拘らずこうして支店長として仕事をさせてもらえてるのもとてもありがたいことだと今かんじております。

合併後は鎌倉の下馬交差点にある（旧鎌倉信用金庫の本店）鎌倉営業部に配属され、その後横浜市営地下鉄の蒔田駅にある横浜南支店、その次が東逗子支店、その次は横浜伊勢佐木町支店に配属。

そして自分が初めて配属された茅ヶ崎南口支店で初めて支店長として店舗を任されました。それが丁度10年前の平成19年、私が42歳の

ときでした。実はこの茅ヶ崎支店は平成15年に一旦店舗を閉鎖・撤退した地元の皆様にご迷惑をかけていた場所でした。そこを4年後に再度オープンして元の状態にしていくのは、それなりに苦労をしました。中には「なんだ、今更戻ってきてても！」と仰られる方もいらして、やはり地域金融機関として地元の方々の必要とされる存在になることの重要性を肌で感じる事ができた店舗だったのでとても良い経験をしました。その後4年間は横須賀中央の本部にいました。本部時代は、債権管理部経営支援課課長として3年間、経営が厳しい業者の経営改善に携わる業務を行っていました。企業規模と従業員数がそれなりにあるところは万が一の場合は地域に与える影響が大きくなってしまいます。そういった企業を担当店舗の担当者だけでなく本部からも支援するという形で、さまざまなお手伝いをしてきました。中には再生支援ということだけでなく、廃業のためのソフトランディング、というお手伝いをしたこともありました。その後1年間は営業統括本部の融資推進課課長を経験しました。営業店の融資推進の旗振り役をやっていました。若手融資推進の担当者を集めてレクチャーをしたり、実際にお客様の所へ同行訪問をしたり、所謂教育係のようなことを行っておりました。本部時代は前半の改善の仕事と後半の推進の仕事と、前半と後半ではブレーキとアクセルのような真逆の業務をやって営業店舗だけでは経験できないような業務を体験しました。その後平成25年辻堂駅西口にある小和田支店の支店長で戻ってきて、平成27年4月から藤沢支店長として赴任しました。

藤沢支店は平成5年11月5日にオープンしました。藤沢の金融機関では後発になりますが、皆様のおかげで昨年の11月では開設23年目を迎えることができました。私は9代目の支店長です。

合併した時の上司からは「自分がやりたいことがあれば1国1城の主になってからやれよ」ということを言われていました。一般職の頃から自分が支店長になったらどういう店舗にしようかということを考えて温めてきました。私の理想とする店舗は一口で言うと「人が来なくなる店舗」です。誰も好き好んで長い時間待たされたり、面倒な手続きを強いられる金融機関には行きたくないものです。やはりお客様が店舗をでる際に、「窓口の対応が気持ちよかったな、ここに相談して良かったな、この店舗ならまた来ても良いな」と

思ってもらえる店舗・・・それが私の理想の店舗です。また店舗で働く職員達にも「笑点」や「さざえさん」が始まる時に、「ああ楽しい休日が終わってしまった」と「ああ、明日からまた仕事だ」とマイナス思考になってしまうのではなく、「さて明日からの1週間はどんなことをしていこう」と「あれこれに取り組んで成果を出すぞ」とプラス思考で気持ち良く月曜日朝に出勤してこられるような、そういう店舗が私の理想とする店舗です。なかなか難しいのですが、その理想の店舗にするためにどのようなことするかというと、まずは気持ちの良い挨拶です。お客様に気持ち良くご来店頂き、気持ち良くお帰り頂く、それを大事にしています。私の店舗にご来店頂いた方には感じて頂いていると思うのですが、とにかく明るく大きな声で「いらっしゃいませ」とお客様をお迎えするようにしています。実はこれにはもうひとつ理由がありまして、防犯の意味があります。職員の皆には挨拶は相手の目を見ながら声を出すように指導してします。銀行強盗をこれからしようと考えている人間は、必ずその店舗に下見に来ます。その時に職員のみみんなに顔を見られながら「いらっしゃいませ」と声をかけられると犯行を思い留まると、こういう警察の指導もあり、犯人かどうか分からないのですが、職員たちにはニコッと挨拶をさせるようにしています。

次に、挨拶の次にお客様何を求めて来店したのか、それを想像してそれに出来る限り応えようと、これを心掛けています。湘南信用金庫の各店舗には「支店長宣言」を掲げています。私の店舗の「支店長宣言」は「お客様ひとり一人を大切に、親身に相談できる窓口を目指します。」です。これは店舗職員全員から募集した

後に多数決で決めた内容です。この言葉が決まった時には自分の思いが皆に理解されているのかなと感じ、嬉しかったです。これを実行しないと意味がないのですが。また職員には繰り返し「みんなが働きやすい環境」を私が如何にして整えてあげられるかを考えています。これは働きやすい環境の方が成果が出てくると思っていますからです。そのために何をしているのか。・・・心掛けているのは、むやみに怒ることはせず、かと言って自分が我慢するのではなく「寛容」の気持ちを大切に明るく大きな声で挨拶をして、小さな時に鍛えた足腰でフットワークを軽くして動く、ということに率先垂範して毎日やっております。しかし、職員もいろいろなタイプがいて実際にはそうそう上手くいくものではない、と日々之勉強で、まだまだ道半ばというところです・・・。

12月の入会の時に申し上げましたが、湘南信用金庫の中でも「ボランティア同好会」というものに所属しています。今まで各種イベントの裏方の手伝い、清掃活動、献血、使用済切手、児童図書への寄贈、あるいは震災のときの支援物資の収集、といった活動をしてきております。

ロータリークラブは国際的な社会奉仕であり、今まで自分がやってなかった奉仕活動というものを地元の様々な業種の方々と一緒になって経験できるので今から楽しみにしております。最近では私も老眼が出始めて、支店でも唯一人細かい文字は老眼鏡を使う状態ですが、藤沢東ロータリークラブではバリバリの新人として微力ではありますが、ロータリークラブと藤沢の更なる発展のために、できることは一生懸命取り組んでいく所存でありますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。

Web サイト：<http://www.shinkin.co.jp/shonan/>

